

**飼料増産受託組織等拡大緊急対策事業
申請書類作成マニュアル**

ホクレン農業協同組合連合会

平成 21 年 7 月

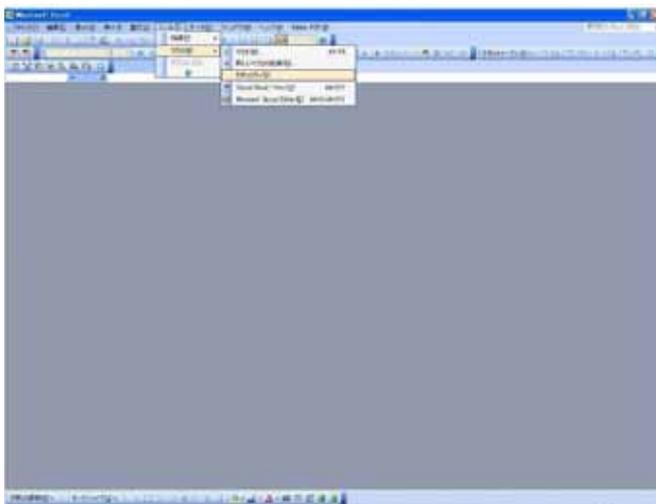
1. 申請書類の作成方法

(1) 動作環境

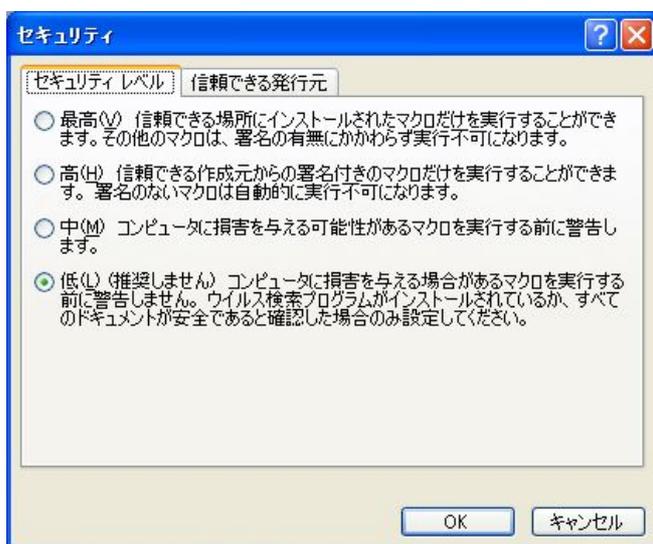
CPU : DOS/V 機でペンティアム 以上の CPU を有するパソコン

エクセル環境 : Excel2000,2003,2007(Excel97 は不可)

(2) エクセルのセキュリティの確認



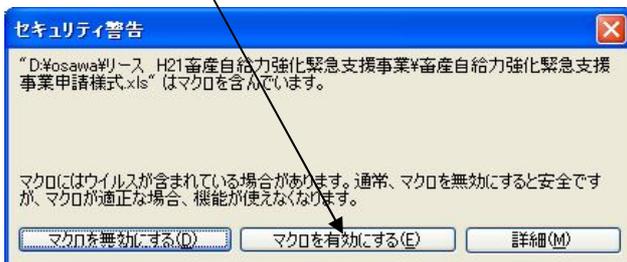
エクセルを起動し「ツール」「マクロ」「セキュリティ」



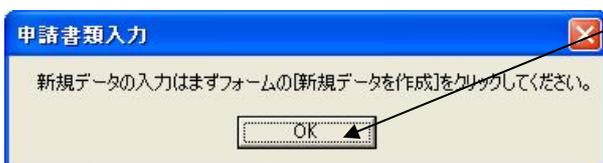
ここが中もしくは低になっていることを確認してください

ダウンロードした畜産自給力強化緊急支援事業申請様式.xls をダブルクリックしてエクセルを起動してください。

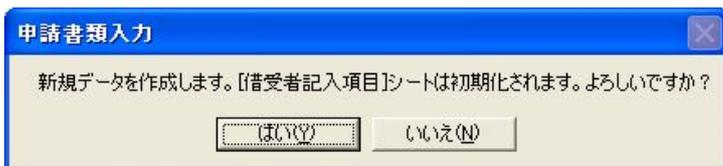
先ほどのセキュリティが「中」になっている場合このようなメッセージが出ますが「マクロを有効にする」をクリックしてください



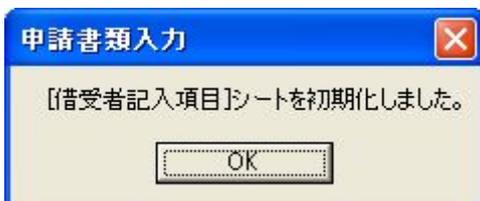
初回の起動時のみこのようなメッセージが表示されます「OK」を押します



「新規データの作成」をクリックします



「はい」をクリック



「OK」をクリック

このように表示されますので申請者の名前を入力します、入力したら「OK」必要項目を順番に入力していきます。この作成画面を使用することにより以下のことが可能となります

機械区分等の入力ミス防止

住所・氏名等の複数様式にまたがる項目の記入ミス防止

申請書類の一括印刷

事業実施主体へのデータ作成

それでは順に入力していきましょう。

(1) 借受者情報の入力 (申請様式各様式に必要ななります)

1. 借受者(生産者)記入

借受者区分	法人申請		
(フリガナ) 借受者名		(フリガナ) 代表者名	電話番号
Fax番号	住所(〒)		

借受者区分を選択してください (プルダウンメニューで選択します)

借受者名とフリガナを入力してください 法人申請の場合 法人の名称

集団申請の場合 集団の名称

が法人もしくは集団の場合、代表者名を必ず入力してください

法人の場合 代表取締役 等

集団の場合 代表 等と入力します。

借受者の電話番号・FAX番号を入力してください (市外局番から)

郵便番号と住所を入力してください。(住所は必ず郡名もしくは市から始めてください)

(2) 貸付申請者の状況(申請様式2)に必要なになります

【貸付申請者の状況】 ※申請する申請者の状況を明記して下さい。(個人又は法人の場合はその状況、集団の場合は、集団全体の合計値。)

現 状	家畜飼養状況	乳牛:	頭	肉牛:	頭		合計:	0 頭	
		乳牛(委託):	頭	肉牛(委託):	頭		合計(委託):	0 頭	
		肉豚:	頭	豚卵鶏:	万羽	ブロイラー:	万羽	合計:	0 万羽
		肉豚(委託):	頭	豚卵鶏(委託):	万羽	ブロイラー(委託):	万羽	合計(委託):	0 万羽
	飼料畑	田:	ha	畑:	ha	草地:	ha	合計:	0 ha
	内借受農地	田(借受農地):	ha	畑(借受農地):	ha	草地(借受農地):	ha	合計:	0 ha

平成21年3月末の家畜飼養頭数と飼料畑の状況について入力してください

家畜飼養状況については上段が頭数で下段はそのうち委託の頭数を入力

飼料畑については上段が面積で下段には借受農地の面積を入力

* 養豚については一貫経営の場合、肥育豚換算(母豚×10頭)した数値で入力

(3) 事業名等(申請様式各様式に必要なになります)

【申請する事業名】 ※要望調査で申請している場合は、○を記入して下さい。

事業名	飼料増産受託組織等拡大緊急対策事業	畜産経営生産性向上支援リースに該当	○
-----	-------------------	-------------------	---

4月に畜産経営生産性向上支援リースに要望調査の申請をした場合は を記入

このプログラムは飼料増産受託組織等拡大緊急対策事業の申請書類作成用です
畜産経営強化緊急支援事業および畜産排水対策緊急支援事業には使用できませんので注意
してください

尚、両事業の申請書類とお間違えのないようお願いいたします。

(4) リース期間と申請月日(申請様式各様式に必要なになります)

【機械のリース期間】

リース期間	5 年	申請月日	平成21年7月10日
-------	-----	------	------------

リース期間は5~7年のなかから選んでください

申請月日は実施要領承認後の日付となりますので別途ご案内いたします

(5) 申請する機械の詳細入力(申請様式各様式に必要なになります)

複数台数申請のために4台分用意してあります、(左詰で使用してください)

【申請する機械の詳細】 ※申請に係る機械の詳細は、添付する見積書と同一にして下さい。

機械区分	2. 収穫・調整機械			
機械名	モアコンディショナー			
銘柄	ピコン			
型式	EX820			
小売参考価格(消費税抜き)	2,600,000円			
見積価格(消費税抜き)	2,235,000円			
補助金額(消費税抜き)	1,117,000円	0円	0円	0円
取付価格(消費税抜き)	1,118,000円	0円	0円	0円
現地 納入 業者	名称	株式会社ホクレン農機		
	所在地	札幌市中央区北4条西1丁目		
	電話番号	011-232-6171		
設置場所(保管場所)	札幌市中央区北4条西5丁目			
カタログ原本証明日	平成21年6月25日			
申請 に係る 目標	借受希望機械の導入の理由・必然性(記載例あり)	平成22年度に作業労力削減の40%の増加を計画しており、作業効率の向上を図るためには定年退職者の作業を行えない状況にあります。当該機の導入により労働時間の削減および生産コストの削減を図ります。		
	事業の成果目標①	①面積あたりの作業時間を2%以上削減		
	事業の成果目標②	②面積あたりの生産コストを2%以上削減		

機械区分 機械名を選ぶと自動的に選択されます

機械名をプルダウンメニューから選択します(次ページに一覧が掲載されています)

* 商品名ではなく機械名になります(例.ジャイロテッター テッター)

* どうしても機械名がない場合のみ手入力となります

機械名を手入力した場合、様式2の区分は手書きで記載してください

(実施要領別紙1に記載されている区分どおりに記載してください)

銘柄名をプルダウンメニューから選択します

* どうしても銘柄名がない場合のみ手入力となります

型式を必ず入力してください

小売参考価格(メーカー希望小売価格) 見積価格を入力願います

* 小売参考価格については必ず入力してください

* オープン価格等の場合はオープンと入力願います。

現地納入業者の名称・住所・電話番号を入力してください

機械の設置場所を入力してください

カタログを販社が原本証明する日を入力してください(6月以降、申請月日以前の日付)

申請に係る目標の入力

(1) 導入の理由・必然性を入力してください(極力詳細に)

(2) 事業の成果目標を選んでください(最低限一つは選択してください)

機種一覧

区 分	内 容（貸付対象機械）
1．飼料播種機械	<p>牧草播種機（複合作業機を含み、乗用トラクター用で、乗播きにあつては、12乗播き以上のものに限る。）</p> <p>追播種機</p> <p>とうもろこし播種機（複合作業機を含み、乗用トラクター用で、4乗播き以上のものに限る。）</p> <p>水稻直播機（施肥等複合作業機械等を含み、出芽、苗立を安定させるための播種深度の調整機能等を有するものに限る。）</p>
2．収穫、調整用機械	<p>モアコンディショナー及びハイコンディショナー（乗用トラクター用又は自走式で、作業幅 1.8メートル（肉用牛を対象とするものにあつては、1.6メートル）以上のものに限る。）</p> <p>フォレンジハーベスター（乗用トラクター用又は自走式で、作業幅 1.5メートル以上のユニット型のもの又はコーン専用機に限る。）</p> <p>テッターレーキ（乗用トラクター用で、作業幅 4.0メートル以上のロータリー型のものに限る。）</p> <p>ロールベラー（ピックアップ幅 1.2メートル以上のロール型、細断型ロールベラー又は稲発酵粗飼料用ロールベラーに限る。）</p> <p>梱包解体機、運搬機（積載量 1.5トン以下のロードワゴンを除く。）</p> <p>梱包格納用機械</p> <p>サイレージ取出機、積込機（ホイルローダー及びこれらに装着する資料作物積込アタッチメントに限る。）</p> <p>稲わら収集機</p> <p>アンモニア処理機</p>
3．その他	<p>家畜ふん尿土壌還元用機械（乗用トラクター用又は自走式の家畜ふん尿散布機）</p> <p>作業管理システム</p>

事業の成果目標は以下のような内容になっております

事業の成果目標
面積あたりの労働時間を 2%以上削減
面積あたりの生産コストを 2%以上削減
単収を 3%以上増加

* 内容が単純更新とみなされる場合は貸付の決定とはなりませんのでご留意願います。

尚、今回の申請は一人当たり複数台数の申請が可能となっております。

4台分まではこの画面から申請書類を作成することができます。

(6) 見積合わせの詳細記入 (申請様式 6-1,7-1 に必要になります)

【見積合わせの詳細】 ※3者見積もりを行った場合のその内容を明記して下さい。

見積合わせの選定基準	7m以上の作業巾があり、ローターが6つのテッダー			
見積合わせ実施年月日	平成21年7月1日			
業者名1	参加業者名	株ホクレン農機		
	見積価格	1,350,000円		
業者名2	参加業者名	ホウトヤンマー株		
	見積価格	1,400,000円		
業者名3	参加業者名	株北海道クボタ		
	見積価格	1,400,000円		

見積合わせの詳細を記入願います。

見積合わせの選定基準を記入願います。(機械の能力などを入力します)

見積合わせの実施年月日を記載願います(6月以降、申請月日以前となります)

業者名1は既に入力した現地納入業者名と見積価格が表示されます

業者名2に相見積の業者名と見積価格を入力します

業者名3に相見積の業者名と見積価格を入力します

必ず3者見積を行うようにしてください

(7) 見積合わせを行わない場合の詳細 (申請様式 6-2,7-2 に必要になります)

【見積合わせを行わない場合の詳細】 ※3者見積もりを行わなかった場合のその内容を明記して下さい。

選定理由	1. 価格が安い 2. 特定のテッダーが当該機種以外にないため			
情報活用内容	提供元と提供情報	株ホクレン農機、取組している農家と型式の情報およびアフターサービスに関する件		
	具体的に活用した情報	取組農家とアフターサービスの利便性		
自主調査	調査農家の概要	〇〇町、〇〇〇PE (稲専兼)		
	調査機械の概要	テッダー スター MGT7510		
業者との価格交渉経過	6月30日、農市団相見積提出、価格交渉の余地ありとの判断、再度見積依頼、7月1日、再度見積、現行価格を5万円に引き、価格決定に至る。			

見積合わせを行わない場合は、機械を選定した理由を明確にしてください

選定理由を入力してください

* その機械でなければならない理由、その機械しかできない機能等を入力してください

情報活用内容を入力してください

* 情報の提供元・提供情報・活用した情報を入力してください

自主調査を行った農家の概要を入力してください

自主調査を行った調査機械の概要を入力してください

業者との価格交渉経過を入力してください

- (8) 配合飼料価格安定制度加入に関する詳細を入力してください
(申請様式8に必要になります)

【配合飼料価格安定制度加入に関する詳細】

配合飼料価格安定制度への加入状況を申告願います。*下段の4つから選んでください							
1. 本年度の価格安定制度に加入							
* 2. 3. 4を選択した場合は加入の意思の有無				* 2. 3. 4の場合加入予定月			
畜産経営者名簿 ※記入基準[1・3・4]を選択した場合は入力して下さい。							
個人経営者	住所:	札幌市中央区北4条西1丁目			住所:		
	氏名:	北達 太郎			法人名:		
配合飼料価格安定基金の加入状況				前年度	本年度		
(社)全国配合飼料供給安定基金(全農基金)				○	○		
(社)全国畜産配合飼料価格安定基金(畜産基金)							
(社)全日本配合飼料価格・畜産安定基金(商系基金)							
経営形態(該当に○)	酪農経営	肉用牛経営			養豚経営	採卵鶏	肉用鶏
		繁殖	育成	肥育			
	○			○			
配合飼料の購入先	農協	北海		農業協同組合	札幌		支所
	商系			飼料販売代理店			支店
				飼料株式会社			支店

加入状況を申告してください

配合飼料加入状況
1. 本年度の価格安定制度に加入
2. 前年度及び本年度の価格安定制度に加入していない
3. 本年数量契約の締結を行う意思がある
4. 前年度まで加入していたが、今年度の数量契約は結んでいない

このなかから選んでください

- で1を選択した場合は 以降を入力してください
 加入状況で2・3・4を選択した場合は加入の意思の有無を選んでください
 加入状況で2・3・4を選択した場合は加入予定月を入力してください
 畜産経営者名簿に登録されている個人経営者名もしくは法人経営者名を入力
 配合飼料価格安定基金の加入状況を加入している欄に 印をつけてください
 経営形態を該当する欄に 印をつけてください
 配合飼料の購入先を記入してください

(9) 借受団体（農協担当者）の記入欄（申請様式各様式に必要になります）

2. 借受団体（農協担当者）記入

借受団体名	北海道農業協同組合	代表者区分	代表理事組合長	農協担当部署	営業指導課		
電話番号	XXX-XXX-XXXX	代表者名	北海道 一郎	担当者名	札幌 二郎	部署電話	XXX-XXX-XXXX
住所(〒)	XXX-XXXX	札幌市中央区北4条東6丁目			メールアドレス	hoku@cinou.jp	

借受団体名 農業協同組合 と正式名称で入力してください
 代表者区分 代表理事組合長 と入力してください
 * もしくは代表権のある方の役職を入力（例.代表理事専務）
 電話番号 農協の代表電話番号を入力してください
 代表者名 の代表の方の氏名を入力してください（例.代表理事組合長の氏名）
 住所 郵便番号と住所を入力してください

農協担当部署 農協の担当者の方の部署名を入力してください
 担当者名 農協の担当者の方の氏名を入力してください
 部署電話 農協の担当者の方の部署の電話番号を入力してください
 メールアドレス 農協の担当部署のメールアドレスを入力してください

【借受者調査】の項目入力

【借受者調査】 ※農協が借受者に対する「与信審査」を行うための記入項目欄ですので全て入力して下さい。

組合員の加入時期	平成2年5月	年齢	52	後継者	有	後継者との関係	長男	労働力	3人（家族 3 ・雇用 ）
営業 状況 の 収 支	売上げ収入 （千円） 50,000 営業収益 （千円） 10,000 損益 （千円） 5,000	借入金総額 （千円） 15,000 売上げ収入に占める 借入金の割合 30 繰越損益 （千円） 1,500	法人の場合の資本金 15,000 法人の構成比 30 所見 当該組合員は健全経営を しており当事業への参加は なんら問題ないと判断いた します。	現地納入業者に対する 与信	問題なし	所見 地元販売店として長年継続 した営業活動を行っており、 今後のアフターサービス等 に関しても問題ないと判断 いたします。			

組合員の加入時期 加入時期を昭和（平成） 年 月と入力
 年齢 借受者の年齢を入力（法人・集団の場合は代表者の年齢）
 後継者 後継者の有無を選択してください
 後継者との関係 の後継者が有の場合、関係を記入してください（例.長男）
 労働力 家族 人と雇用 人を入力してください
 売上収入・営業収益・損益・借入金総額・借入金の割合・繰越損益

これらの項目は農協として与信審査を行うにあたって必要な項目を記入してください

*** 必ず整数（数値）で入力してください**

法人の場合の資本金 法人の場合、資本金総額を入力してください
 法人の構成比 法人の場合、資本金の出資割合を入力してください
 所見 借受者の経営状況への所見を記入してください
 現地納入業者に対する与信 現地納入業者への与信を選択してください
 所見 の与信に対する所見を記入してください

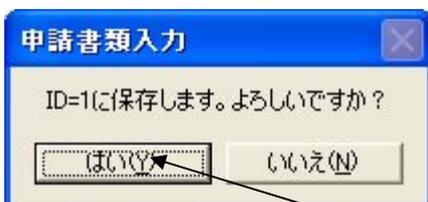
ここまで必要項目を入力したら必ず入力漏れがないか確認してください

入力漏れがあった場合は申請書類の記載項目にも漏れがあることになります。

特に黄色く色づけされている箇所については漏れがないかチェックを入念に行ってください

2. 申請書類データの保存

入力が終わったら「編集中のデータを保存」を押します。



このような画面が出てきますので「はい」を押します。

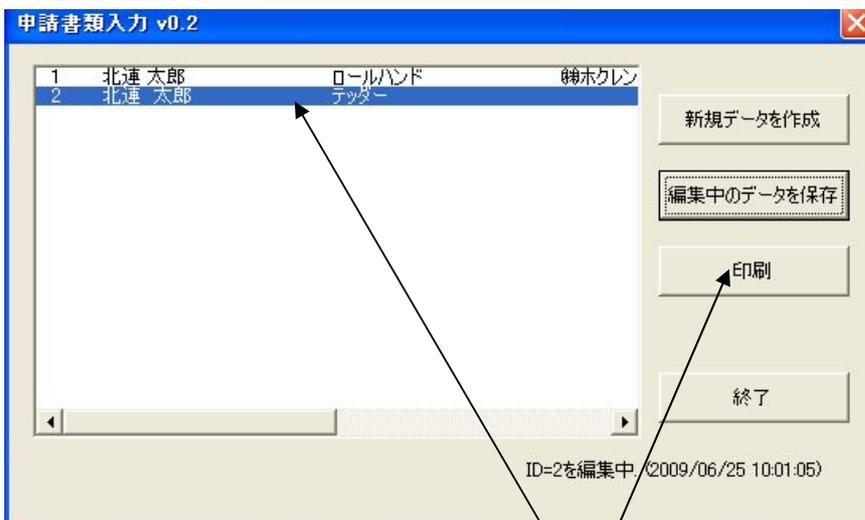


このようにデータ保存されます。

データを入力したらまず「保存」しましょう

次に申請書類の印刷を説明していきます。

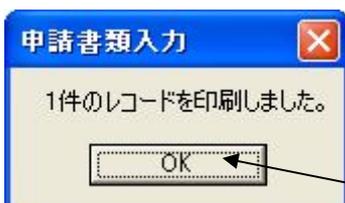
3. 申請書類の印刷



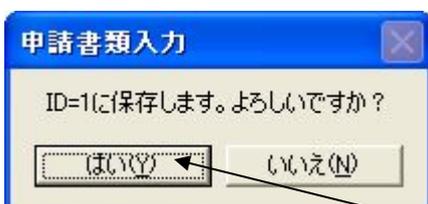
まずは印刷したい方が選択されているかを確認してください（青く反転になります）
選択されていることが確認できましたら「印刷」を押します。
「印刷」を押します。



OK をクリック



印刷が完了するとこのようなメッセージが出ますのでOK をクリックします



念のため保存しておいたほうがいいので「はい」をクリックします

印刷される書類の種類は以下のとおりです

(太字以外の書類は作成されませんのでご留意願います)

様式	書類名	システムで作成する部数
様式1	畜産自給力強化緊急支援事業申請書	作成されません別途作成
様式2	畜産自給力強化緊急支援事業補助金交付申請書	1部(機械毎)
様式2-1	飼料増産受託組織等拡大緊急対策事業申請に係る飼料作物受託面積表	作成されません別途作成
様式3	環境と調和のとれた農業生産活動規範 点検シート(家畜の飼養・生産)	1部(×台数分)
様式5	畜産自給力強化緊急支援事業貸付に係る経営状況報告書	1部(×台数分)
様式6-1	畜産自給力強化緊急支援事業に係る見積合わせ等について(結果報告)	1部(機械毎)
様式6-2	畜産自給力強化緊急支援事業に係る見積合わせ等について(結果報告)	1部(機械毎)
様式7-1	貸付対象機械の選定について(記録) 農協保管	1部(機械毎)
様式7-2	貸付対象機械の選定について(記録) 農協保管	1部(機械毎)
様式8	配合飼料価格安定制度加入に関する申告書	1部(×台数分)
	原本証明の表紙	4枚(機械毎)

印刷が終わったらここをチェック！！

(1) 誤字脱字がないかどうか(入力を間違えていれば印刷もそのまま出ます)

* 誤字脱字があれば再度修正し印刷しましょう！！

(2) 誤字脱字がないことが確認できたら各様式に印鑑を正しく押印してください

(3) 別途用意する書類を作成します

様式1 畜産自給力強化緊急支援事業申請書

様式2-1 飼料作物受託面積表を作成

導入する機械の見積書：宛名はホクレンでお願いいたします

原本証明付カタログ：印刷した表紙に現地納入業者の印をもらいます

集団・法人の場合は定款(写し)

経営の高度化を行うことが確実と判断される書類(写し)(議事録写し等)

飼料増産受託組織等拡大緊急対策事業申請に伴う積算根拠について

* ショベルローダー・自走ハーベスターの場合必要です

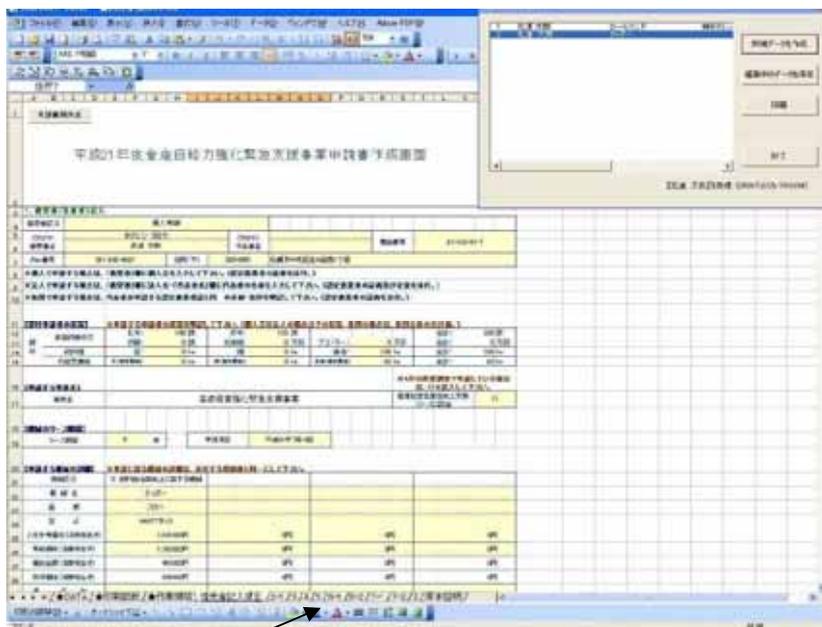
提出いただく申請書類については20ページにも掲載しておりますので

書類に不備のないよう何度も確認してください

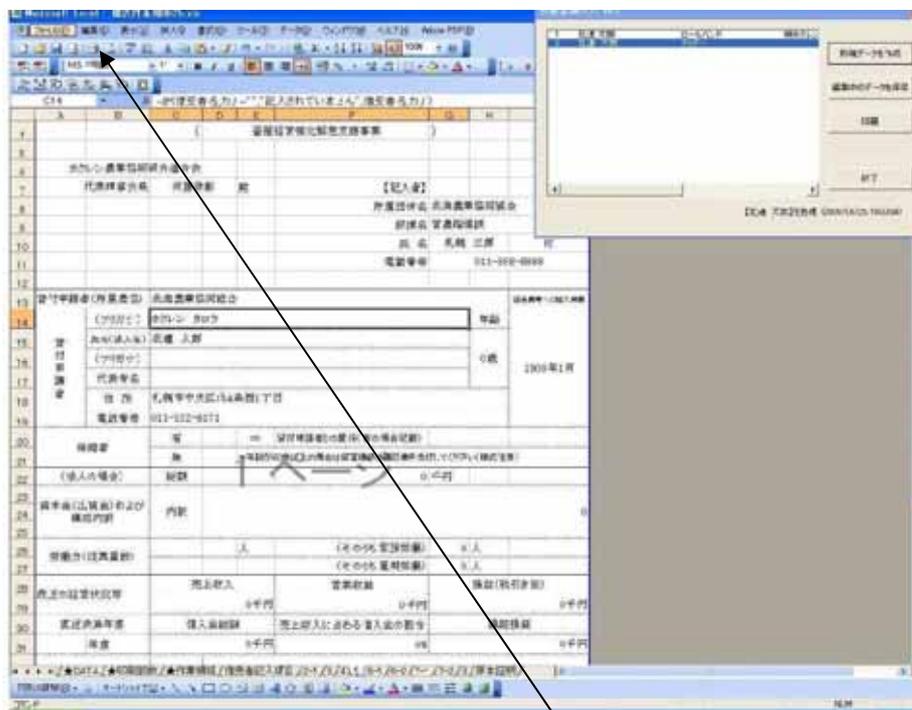
3 - 1 .一括して印刷したくない場合

このプログラムでは一度に10数枚もの申請書類を印刷しますので、プリンターの能力によっては印刷がうまくいかない場合もあります。

そのような場合は各様式のシート毎に印刷をお願いいたします

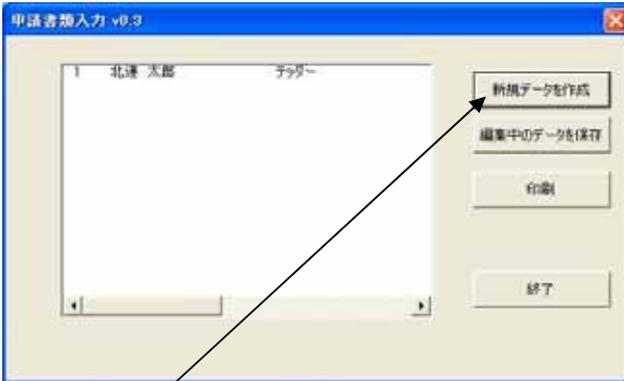


各様式がシート毎になっていますので個別の印刷をすることもできます

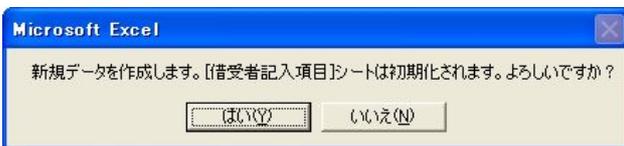


ここからは通常のエクセルの操作どおりで印刷することができます。
印刷するときは必ず印刷プレビューで確認してから印刷してください。

4. 次のデータを登録する場合



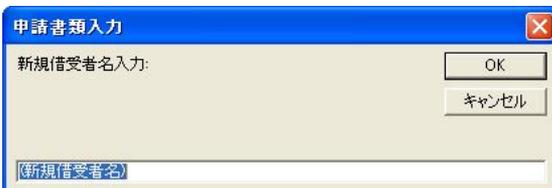
「新規データを作成」を押します



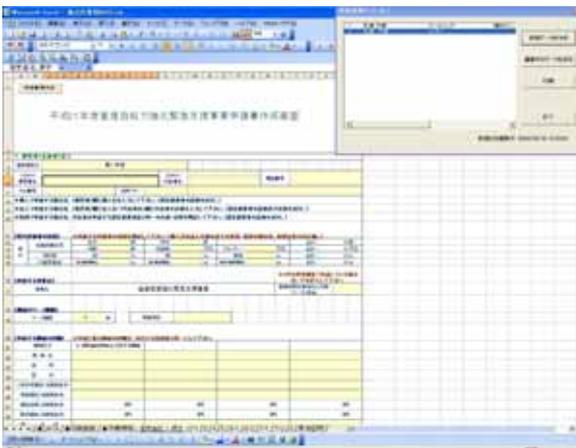
「はい」を押します。



「OK」を押します。

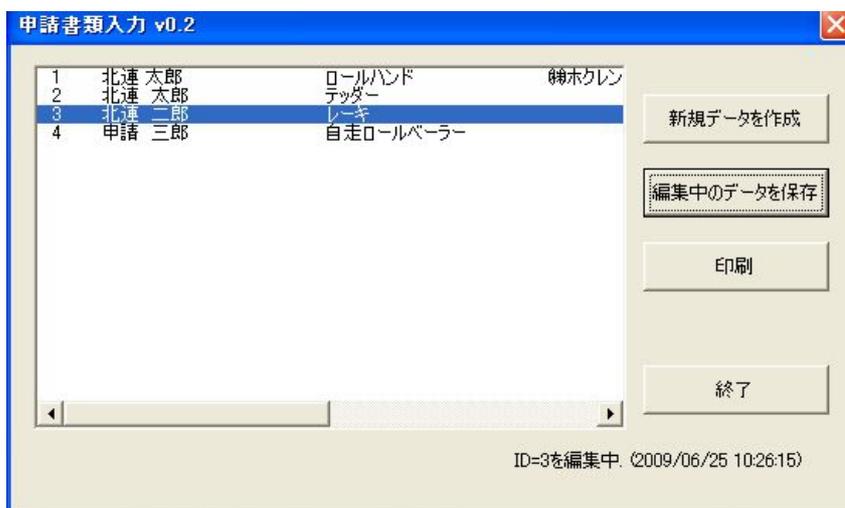


次の申請者の名前を入力します



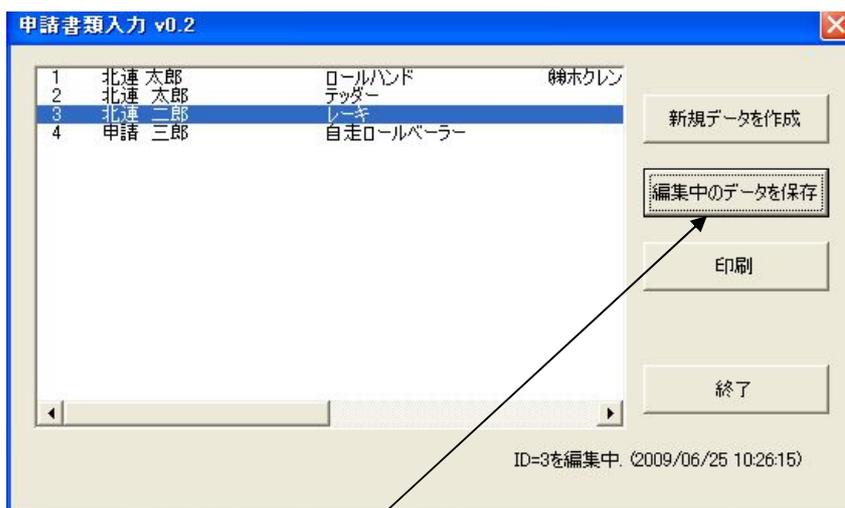
次の申請者のデータを入力していきます。
申請者全員のデータを登録するまで繰り返します。

5. 以前に入力したデータの編集



このボックスの中から編集したい方を選択します

編集は借受者記入項目シートの修正したい項目を修正します。



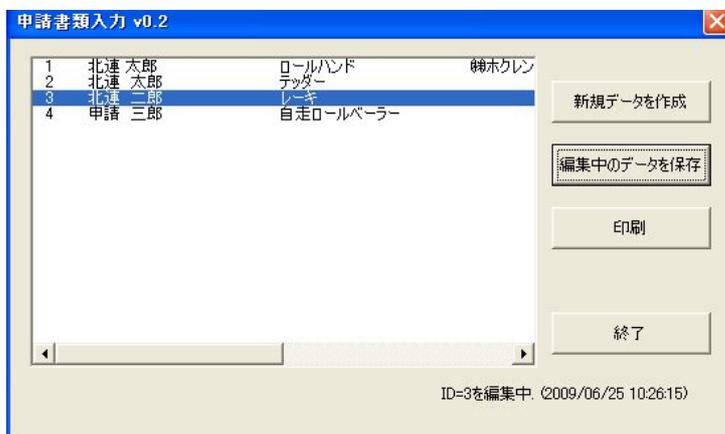
修正が終わったら「編集中のデータを保存」を押します



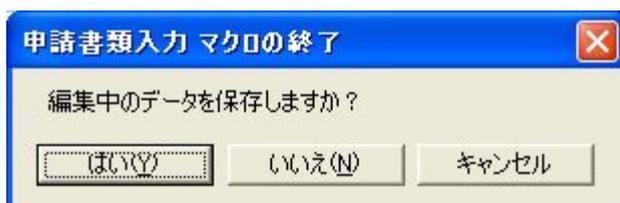
「OK」をクリックします

6. 終了する

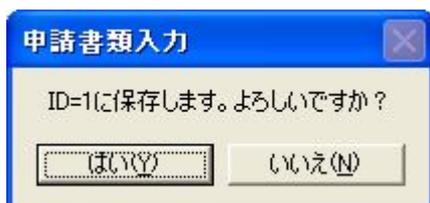
申請書を全て作成し終わった、あるいは途中で申請書類の作成を中断したい、そのような場合には「終了」ボタンを押します



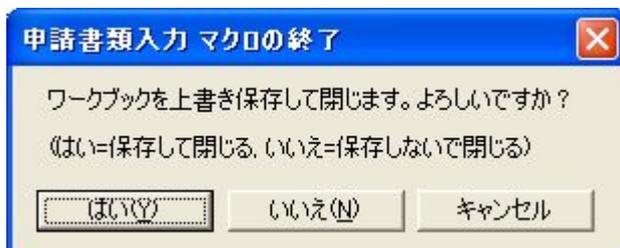
「終了」を押します



編集中のデータを保存する場合は「はい」、保存しない場合は「いいえ」を押します
作業を続行したい場合は「キャンセル」を押します



「はい」の場合このように出ますので「はい」をクリック



「はい」を押した場合はエクセルのブックごと保存して終了します（推奨）

「いいえ」を押した場合はエクセルのブックは保存しないで終了します

作業を続行したい場合は「キャンセル」を押します

7. 事業実施主体への申請書類・データの提出

(1) 提出いただく申請書類（飼料増産受託組織等拡大緊急対策事業の場合）

様式	書類名	事業主体	農協	申請者
様式1	畜産自給力強化緊急支援事業申請書	1部	写し	
様式2	畜産自給力強化緊急支援事業補助金交付申請書	1部	写し	写し
様式2-1	飼料増産受託組織等拡大緊急対策事業申請に係る飼料作物受託面積表	1部	写し	写し
様式3	環境と調和のとれた農業生産活動規範 点検シート(家畜の飼養・生産)	1部	写し	写し
様式5	畜産自給力強化緊急支援事業貸付に係る経営状況報告書	1部	写し	
様式6-1	畜産自給力強化緊急支援事業に係る見積合わせ等について(結果報告)	1部	写し	
様式6-2	畜産自給力強化緊急支援事業に係る見積合わせ等について(結果報告)	1部	写し	
様式7-1	貸付対象機械の選定について(記録) 農協保管		1部	写し
様式7-2	貸付対象機械の選定について(記録) 農協保管		1部	写し
様式8	配合飼料価格安定制度加入に関する申告書	1部	写し	写し
様式8に添付	配合飼料数量契約書の写し	写し	写し	写し
	配合飼料価格安定制度未加入に係る理由書	写し	写し	写し
添付書類	導入する機械の見積書	1部	写し	写し
	導入する機械の原本証明付カタログ	1部	1部	1部
	法人の定款等(写し)	写し	写し	写し
	経営の高度化を行うことが確実と判断できる書類(写し)	写し	写し	写し
	積算根拠について(シヨベルローダー、ハーベスターの場合)	1部	写し	写し

これらの申請書類一式については社団法人 北海道酪農畜産協会まで郵送してください
申請書類については印鑑の漏れ、チェック欄の漏れ等必ず確認してから送ってください

送付先 社団法人 北海道酪農畜産協会
 〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル13階
 TEL 011-209-8557 FAX 011-209-8560

(2) データの送信

このプログラムを使用して作成したエクセルファイルをメールにて送信願います。

このデータをいただくことにより迅速な申請作業が可能となりますのでご了承願います。

データを提出いただかない場合、申請受付・貸付決定が遅れることもあり得ますのでご協力のほどお願い申し上げます。

メールアドレス： risu1@rakutiku.or.jp